

石川県教育支援センター

やすらぎ小松通信 7月号

〒923-8531 小松市島田町イ85-1(小松北高校敷地内)
TEL 0761-23-6669 FAX 0761-21-7479
E-mail yasuko@ishikawa-c.ed.jp

新型コロナの感染状況が落ち着きを見せ、報道での扱いも小さくなるにつれ、社会は少しずつ元気を取り戻しつつあるように見受けられます。地域のイベントが数年ぶりに開催され、学校では修学旅行をはじめとする学校行事も順調に実施されているようです。

それでも、一人ひとりが向き合う現実様々であり、悩みを一人で抱え込み息苦しさを味わうこともあろうかと思えます。そのようなときは、誰かに相談することで、気持ちが和らぐこともしばしばあります。やすらぎ小松教室では、臨床心理士の先生や社会福祉士の先生との相談機会を設けておりますので利用していただければと思います。

また、当教室では、学習のみならず、軽く運動できるスペースもあります。まず第一歩を踏み出し、少しずつ元気を取り戻し、その後の歩みを着実にするきっかけづくりの場でもあります。見学もできますので、興味ある方は、ご連絡ください。



☆施設紹介

←学習室
学習はもちろん、軽く運動する器具もあります。

卓球台 →
ラージボールを使いますので、慣れてない人でもラリーがつづきます。

←個別の相談場所
空調も効いていて、落ち着いて相談できます。

ソファ →
休息が必要なときに利用できます。



■ 教育相談状況 ■

(延べ人数)

月	年度	来所相談	出張相談	電話相談	合計
6月	R4	27	1	15	43
	R3	55	0	15	70
	R2	45	8	15	68

※ 学校や家庭でのお子さんの悩み事について、何でもご相談下さい。

※個別相談会のお知らせ

SV(スーパーバイザー)・SC(スクールカウンセラー)個別相談会は、臨床心理士の先生への相談を通じて、児童生徒の心の問題から生じる学校への行きづらさ等の解決を図ることを目的としています。保護者だけの相談も可能です。

SSW(スクールソーシャルワーカー)個別相談会は、「児童生徒の取り巻く環境」に注目して、問題の解決を図ることを目的としています。

本教室に派遣されるSSWは、社会福祉士で、心の問題が生徒を取り巻く環境の影響によるものであったり、またその環境が生徒の高校生活そのものに支障を生じさせる場合に、その悩みを伺います。さらに、行政・関係機関などと連携し、時には既存の制度を活用して、生徒を取り巻く環境に対する問題解決に努めます。

※いずれの相談も予約が必要ですので、電話にてご連絡ください。

■SV個別相談会■

臨床心理士 浅田伸史先生
7月… 6日、13日、20日
8月… 3日

※原則、水曜の午前

■SC個別相談会■

臨床心理士 中谷智一先生
7月… 4日
8月… 1日

※原則、月に2回、月曜の午前

■SSW個別相談会■

社会福祉士 桑原千恵先生
7月… 12日
8月… なし

※原則、月1回、火曜の午前

☆先生方の紹介 SV(スーパーバイザー)浅田伸史先生 その①

浅田先生はやすらぎ小松教室のほかには、小松市民病院精神科、金沢の心療内科クリニックといった医療機関にもご勤務され、小松市内の中学校のスクールカウンセラー、また加賀市にある児童福祉施設の相談業務など、多方面でお仕事をなさっています。

大学時代の恩師に啓発され、臨床心理士を志されたとのこと。幅広い知見をお持ちであり、ソフトな語り口からも、優しいお人柄が伝わってきます。

やすらぎ小松教室では、高校生の皆さんの悩みについての相談を、在籍する高校と課題を共有し、連携をとりながら解決に近づくためのものと考えています。ただし、相談内容や相談そのものについて「学校には知られたくない」という場合には、その意に沿って対応いたします。

当教室の臨床心理士や社会福祉士による個別相談内容についても、学校での適切な指導の一助とするために、相談者の了解の下、差し障りのない範囲で学校にお知らせしています。

『やすらぎ小松教室』

ちょっと学校を離れ

ゆっくりと心と体を休めませんか

一人で自分を見つめてみませんか

ときには仲間と語り合いませんか

自分のできることを見つけませんか

悩む君たちとともに歩む教室です

